

One Team



輪島市立門前中学校 3年学年通信 第18号 2020.9.9

全力燃焼

5日に行われた体育祭では、「我らの青春今ここに～笑う団には福きたる～」というスローガンにふさわしく、最後まで熱い戦いが繰り広げられました。当日まで、準備をしてきてくれた生徒会の皆さん、最高学年として全校を引っ張ってくれた3年生の皆さん、たいへんお疲れさまでした。終わった後、とても満足そうな皆さんの笑顔が印象的でした☆



体育祭を終えて今まで以上に友達との仲が深まったような気がしました。コロナの影響で、いろいろな制限があり、最初は少し不安もありました。しかし、大変な状況だからこそ仲間と頭をひねりながら、たくさんの案を出し合い体育祭が良くなるように頑張りました。その甲斐あって体育祭はすごく楽しかったし、心残りは一つもなく終わることができました。



最初、団長になった時、こんな頼りない団長で引っ張って行けるか不安でいっぱいだった。うまくできない焦りで、怒ってしまう場面があった。しかし周りのチームメイトが支えてくれたおかげで、最後まで団長として笑顔でいることができた。団全員を笑顔にする団長としての役目も果たすことができて良かった。こんな頼りない団長についてきてくれた1・2年生、支えてくれた3年生に感謝したい。コロナ禍の中で、体育祭を開いてくださった先生方、温かい声援をくださった親の皆様にも感謝したい。



本番は今までで一番の団結力が生まれ、みんなの笑顔が絶えませんでした。自分達で全校を動かすことは、簡単ではなかったけど、私は今回の体育祭で気づいたことがありました。それは私達が笑顔になれば、みんな笑顔になる。私達が楽しめば、みんなが楽しめる。私達が全力を出せば、みんなついてくる。ということです。1つ成長できた体育祭になりました。



僕は、今日の体育祭が思い出に残る最高の体育祭になった。理由は、みんなで力を合わせて優勝することができたからだ。特に応援合戦が良かったと思った。練習を始めた時は、みんなあまり元気がなかった。だけど本番はみんなすごい声を出して盛り上げてくれた。僅差だったけど赤が優勝できたので良かった。



私は体育祭の閉会式で成績発表を任された。ゆるんだ涙腺を締めるので精一杯だった。私たちの団が一番力を入れていたことは「笑顔」と「応援」。どんな時でも声を出して笑顔で楽しむ。これだけあれば暑さにもコロナにも自分にも勝てるような気がした。今年は異例の体育祭で新しい競技があり、緊張と興奮で胸が高鳴っていた。すべてにおいて全力で取り組んだ体育祭、今までで一番楽しかった。

